 呉工業高等専門学校			開講年度	令和03年度 (2	2021年度)	拇:	 業科目	現代文Ⅲ			
		一大		2021十/又)		つい V 八 皿					
科目番号	口門刊	0032			科目区分		一般 / 選				
授業形態		講義			単位の種別と単位	立数	履修単位:				
開設学科		電気情報	 T学科		対象学年	±3/	2	-			
開設期		前期			週時間数	2		_			
教科書/教	材	『改訂版字』(第一					- 国語便覧』(数研出版)『新版 チャレンジ常用漢				
担当教員		上芝 令子									
到達目標											
1. 日本語 2. さまざ	で書かれた まな文章に 書かれた時	文章類(小説 ふれ、思索で 好、作家に関	だ, 評論。詩歌)を できる力や感性など 関する知識を身につ	正しく読解するこ を身につけること。 ける。	<u>د.</u>						
<u>ルーフ・</u>	<u> </u>		理想的な到達レ	標準的な到達レベルの目安							
評価項目1			日本語で書かれた		保集的な到達レイルの自安 日本語で書かれた文章類(小説 , 評論。詩歌)を読解することが できる			日本語で書かれた文章類 (小説 , 評論。詩歌) を読解することが できない			
評価項目2				こふれ、思索でき を身につけること	さまざまな文章にふれ、思索できる力や感性などを身につけること ができる			さまざまな文章にふれ、思索できる力や感性などを身につけること ができない			
評価項目3	3		作品が書かれた る知識を身につい できる	時代、作家に関す けることが適切に	作品が書かれた る知識を身につい	ー <u>ー</u> 時代、作 けること	 家に関す ができる	作品が書かれた時代、作家に関する知識を身につけることができない			
学科の至	引達目標項	頁目との関係	係								
		票 本科の学習	・教育目標 (HA)								
教育方法	法等										
概要		1年次での 見識を身に	の「現代文 I ・II 」 こつけるために、現	「現代文Ⅰ・Ⅱ」に引き続き、国語を的確に理解し、適切に表現できる基礎学力、日本語日本文化に関する つけるために、現代日本の思想や文化を代表する評論・小説・詩歌などを学習する。							
授業の進め	か方・方法	新型コロフ	本とする。適宜漢字 ナウイルスの影響に	より、授業内容を	一部変更する場合	がありま					
注意点		授業に対す 勢が重要で	する真摯な態度が何 である。発想の幅を]より基本である。 :広げ、自由にもの	作品を理解し、自 を見る思考のレック	らの頭で スンに 。	ごしっかり にり、教養	考える力を積極的に養おうとする姿 の幅を広げていってもらいたい。			
授業の属	属性・履修	多上の区分									
□ アクテ	・イブラーニ	ニング	□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	<u>,</u>		□ 実務経験のある教員による授業			
		ニング	□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	<u>.</u>		□ 実務経験のある教員による授業			
					□ 遠隔授業対応		고리/축 다				
□ アクテ 授業計画		週	□ ICT 利用 授業内容 ガイダンス、評論 正博)	「無痛化する社会の		週ごと 1,評 現を的 ついて	確に捉え、 の筆者によ				
		週 月 1週 2週 月	授業内容 ガイダンス、評論 正博) 評論「無痛化する社	t会のゆくえ」(森)ゆくえ」(森岡	週ごと 1,評 現を的 ついて	論「無痛() 確に捉え、 の筆者によ	₹ ごする社会のゆくえ」を読解する。表 「富の逆説」を抱え込む現代社会に こる問題提起を様々な角度から考察し			
		週 月 月 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	授業内容 ガイダンス、評論 正博)	上会のゆくえ」(森 上会のゆくえ」(森)ゆくえ」(森岡 岡正博) 岡正博)	週 1現つ、 2展療で 2 展療で 2 展練で	論権に 「無痛え、」 「提者に に に に に に に に に に に に に に	では、 だする社会のゆくえ」を読解する。表 「富の逆説」を抱え込む現代社会に はる問題提起を様々な角度から考察します。 をまとめられるようにする。 をまとめられるようにする。 はのものなのか」を読解する。論理の をあ、生命尊重と個人の意思、現代医 とながら、筆者の提起する意見を多角			
	1	週 月 1週] 2週] 3週 ■	授業内容 ガイダンス、評論 正博) 評論「無痛化する社	t会のゆくえ」(森 t会のゆくえ」(森 Oなのか」(柳澤相)ゆくえ」(森岡 岡正博) 岡正博)	週 1現つ、 2展療で 2 展療で 2 展練で	論権に対しては に提えては に提えてます。 におきます。 にはまする。 にはは、 にはは、 には、 には、 には、 には、 には、 に	では、 だする社会のゆくえ」を読解する。表 「富の逆説」を抱え込む現代社会に はる問題提起を様々な角度から考察します。 をまとめられるようにする。 をまとめられるようにする。 はのものなのか」を読解する。論理の をあ、生命尊重と個人の意思、現代医 とながら、筆者の提起する意見を多角			
	1	週 1週 2週 3週 4週 5週	授業内容 ガイダンス、評論 正博) 評論「無痛化する社 評論「無痛化する社 評論「無痛化する社	t会のゆくえ」(森 t会のゆくえ」(森 Dなのか」(柳澤相 Dなのか」(柳澤相)ゆくえ」(森岡 岡正博) 	週 1現つ、 2展療で 2 展療で 2 展練で	論権に 「無痛え、」 「提者に に に に に に に に に に に に に に	では、 だする社会のゆくえ」を読解する。表 「富の逆説」を抱え込む現代社会に はる問題提起を様々な角度から考察します。 をまとめられるようにする。 をまとめられるようにする。 はのものなのか」を読解する。論理の をあ、生命尊重と個人の意思、現代医 とながら、筆者の提起する意見を多角			
	1	週 1 1週 2 3週 1 4週 1 5週 6週 1	授業内容 ガイダンス、評論 正博) 評論「無痛化する社 評論「無痛化する社 評論「命は誰のもの	t会のゆくえ」(森 t会のゆくえ」(森 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相)ゆくえ」(森岡 岡正博) 	週 1 現つ、 2 展療で的に批 中間 説 課を発いれます。	論権では 「無痛え、」 「になりなり」 「確とめ、 になりを になりを になり、 になり、 になり、 になり、 になり、 になり、 になり、 になり、 になり、 になり、 のになり、 のになり、 ののに、 のので、 ので、	では、			
	1	週 1 1週 2 3週 a 4週 a 5週 a 6週 a 7週 a	授業内容 ガイダンス、評論 正博) 評論「無痛化するを 評論「無痛化するを 評論「無痛化するを 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの	t会のゆくえ」(森 t会のゆくえ」(森 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相)ゆくえ」(森岡 岡正博) 	週 1現つ、	論確のな 論確のな に筆り 「に筆り 「確とめ、 の一(。性識が がある惑知が にから変 がいって、 がいって、 にで文ぐ考 でし、。性識が でし、できる。 でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、で	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、			
授業計画	1	週 1 1週 1 2週 1 3週 1 4週 1 5週 6週 1 7週 1	授業内容 ガイダンス、評論 正博) 評論「無痛化する社 評論「無痛化する社 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの	t会のゆくえ」(森 t会のゆくえ」(森 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相)ゆくえ」(森岡 岡正博) 	週 1現つ、	論確のな 論確のな に筆り 「に筆り 「確とめ、 の一(。性識が がある惑知が にから変 がいって、 がいって、 にで文ぐ考 でし、。性識が でし、できる。 でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、で	では、			
授業計画	1	週 1 1週 2 3週 II 3週 II 4週 II 5週 6 0週 II 7週 II 8週 9週 第	授業内容 ガイダンス、評論 正博) 評論「無痛化する社 評論「無痛化する社 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「かける。 評論「かける。 「ではいる。」 「ではいる。	t会のゆくえ」(森 t会のゆくえ」(森 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相)ゆくえ」(森岡 岡正博) 	週 1現つ、	論確のな 論確のな に筆り 「に筆り 「確とめ、 の一(。性識が がある惑知が にから変 がいって、 がいって、 にで文ぐ考 でし、。性識が でし、できる。 でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、でし、で	では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、			
授業計画	1	週 1 1週 2 3週 II 3週 II 4週 II 5週 6 0週 II 7週 II 8週 9週 第	授業内容 ガイダンス、評論 正博) 評論「無痛化する社 評論「無痛化する社 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの	t会のゆくえ」(森 t会のゆくえ」(森 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相 Oなのか」(柳澤相)ゆくえ」(森岡 岡正博) 	週 1 現つ、 2 展療て的 中読 3 鑑ら対ぞ ・ 評的て人 評を発い批 試ト 短すたるの	論確のな 論的達を評 験レ 歌る惑知創 痛れ、は 「に筆り」 「確とめ、 の一 (。性識作のに文ぐ考 代二 M詩ををの は にんらっている は にんちょう しょう は にんしき いんしょう は にんしき いんしょう は にんしょう はんしょう はんしょく はんしんしょく はんしょく はんしん はんしょく はんしょく	では、			
授業計画	1	週 1 1週 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	授業内容 ガイダンス、評論 正博) 評論「無痛化する社 評論「無痛化する社 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「かける。 評論「かける。 「ではいる。」 「ではいる。	上会のゆくえ」(森 上会のゆくえ」(森 Dなのか」(柳澤相 Dなのか」(柳澤相 Dなのか」(柳澤相)ゆくえ」(森岡 (岡正博) (岡正博) (子) (子)	週 1現つ、 2展療で的 中読 3鑑ら対ぞ 4洋台法に顕 ご ,をい各 開の思に 間解 , 賞れすれ , 戦とをつを 評を発い批 試卜 短すたるの 小争す理け者	(では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、			
授業計画	3rdQ	週 1 1 週 2 週 3 週 日 3 週 日 3 週 日 3 週 日 3 週 日 3 週 日 3 週 日 3 月 3 月 3 月 3 月 3 月 3 月 3 月 3 月 3 月 3	授業内容 ガイダンス、評論正博) 評論「無痛化する社 評論「無痛化する社 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 理論「からない。 理論「からない。 理論を使わ	社会のゆくえ」(森社会のゆくえ」(森田 から)(柳澤村 かなのか)(柳澤村 かなのか)(柳澤村 かなのか)(柳澤村 かなのか)(柳澤村 かなのか)(柳澤村 から)(田宮虎彦))ゆくえ」(森岡 (岡正博) (岡正博) (子) (子)	週 1現つ、 2展療で的 中読 3鑑ら対ぞ 4洋台法に顕 ご ,をい各 開の思に 間解 , 賞れすれ , 戦とをつを 評を発い批 試卜 短すたるの 小争す理け者	(はする社会のゆくえ」を読解する。表「富の逆説」を抱え込む現代社会に「富の逆説」を抱え込む現代社会にいる問題提起を様々な角度から考察しまとめられるようにする。 論理のものなのか」を読解する。 論理のを記る。生のものなのか」を読解する。 記しているの。生のものがである。 記しているのがである。 第世の世でである。 第世の世でである。 第世の世でである。 ま現に当まる。 を表現では、 第世の世でである。 本籍の理解を深める。 本籍の理解を深める。 本籍の理解を深める。 本語の理解を深める。 本語の理解を深める。 本語の理解を深める。 本語の世でで和の在り方、 今後の人生の前とない。			
授業計画	3rdQ	週 1	授業内容 ガイダンス、評論正博) 評論「無痛化する社 評論「無痛化する社 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「命は誰のもの 評論「かけれる。 「ではいる。」 「いる。」 「いる。	社会のゆくえ」(森 社会のゆくえ」(森 から)(柳澤村 から)(田宮虎彦))ゆくえ」(森岡 (岡正博) (岡正博) (子) (子)	週 1現つ、 2展療で的 中読 3鑑ら対ぞ 4洋台法に顕 ご ,をい各 開の思に 間解 , 賞れすれ , 戦とをつを 評を発い批 試卜 短すたるの 小争す理け者	(はする社会のゆくえ」を読解する。表 「富の逆説」を抱え込む現代社会にる。 「富の逆説」を抱え込む現代社会にる問題提起を様々な角度から考察しまとめられるようにする。 をまとめられるようにする。 はのものなのか」を読解する。現代的を生命尊重と個人の意りようまがらまる。 にる。生というを問題のありまう見を多ります。 がをおる。 していくつかの評論を教材としている。 はな角度がある。 はなりかを的確に捉える。表現に込まれる。 はな角度から読みとる。それは背景はなります。 はな角度から読みについて考える。それまり大きながらましていて考える。それました。 はな角度から読みについて考える。といるものでは、大生の意味について考える。といまままでは、 はたまによりには、知識を見まるの世で平和の行きなの方、今後の日世で平和の行ち、今後の日世で平和の行ち、今後の日世ででは、またまままままままままままままままままままままままままままままままままま			

		15ì	周 其	胡末記	式験						
		16ì	周	胡末記 答案》	式験 区却・解説 言	者課題					
モデルコア	カリキ	-그 ⁻	ラムのき	学習	内容と到達	目標					
分類 分野				学習内容	学習内容の到達目標					授業週	
					国語	論理的な文章(論説 きる。	3				
			国語			論理的な文章(論説 妥当性の判断を踏ま	3				
						文学的な文章(小説や随筆)に描かれた人物やものの見方を表現に即して読み取り、自分の意見を述べることができる。				3	
						常用漢字の音訓を正しく使える。主な常用漢字が書ける。				3	
				67		類義語・対義語を思	3				
						社会生活で使われてきる。	3				
						専門の分野に関する用語を思考や表現に活用できる。				3	
基礎的能力	人文・社 科学	绘				実用的な文章(手紙・メール)を、相手や目的に応じた体裁や語句を用いて作成できる。				3	
	177					報告・論文の目的に応じて、印刷物、インターネットから適切な 情報を収集できる。				3	
						収集した情報を分析し、目的に応じて整理できる。				3	
						報告・論文を、整理した情報を基にして、主張が効果的に伝わるように論理の構成や展開を工夫し、作成することができる。				3	
						作成した報告・論文の内容および自分の思いや考えを、的確に口 頭発表することができる。				3	
						課題に応じ、根拠に基づいて議論できる。				3	
						相手の立場や考えを尊重しつつ、議論を通して集団としての思いや考えをまとめることができる。				3	
						新たな発想や他者の するための手法を実	3				
評価割合											
試験		発	表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	-		
総合評価割合	80	80		0		0	0	20	0	100)
基礎的能力	80	80		0		0	0	20	0	100)
専門的能力	0	0		0		0	0	0	0	0	
分野横断的能	カ 0	0		0		0	0	0	0	0	